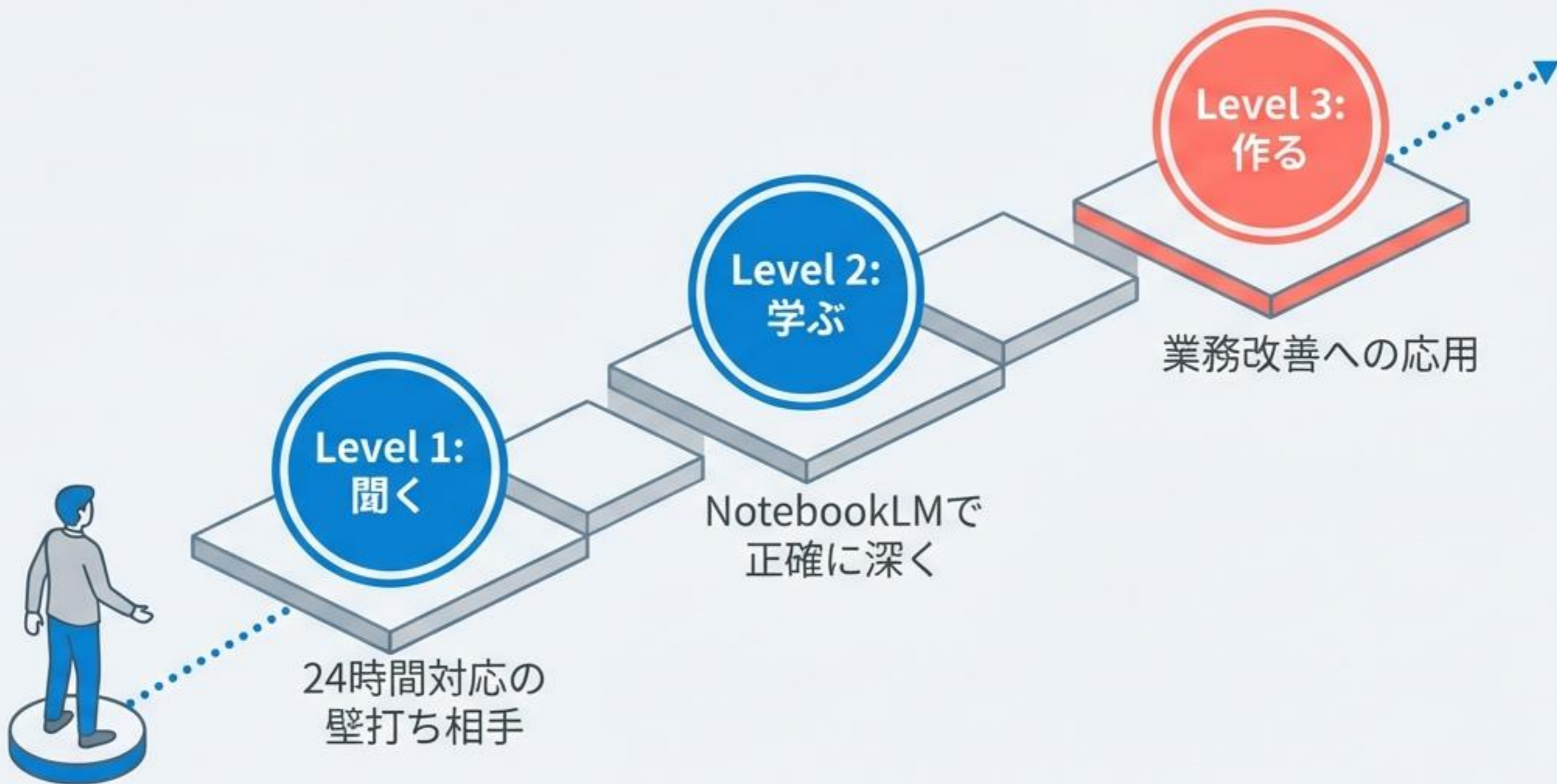


全国病院経営管理学会
診療放射線業務専門部会 報告会
2026年2月27日

生成AI×放射線技師 明日から使える業務 効率化メソッド

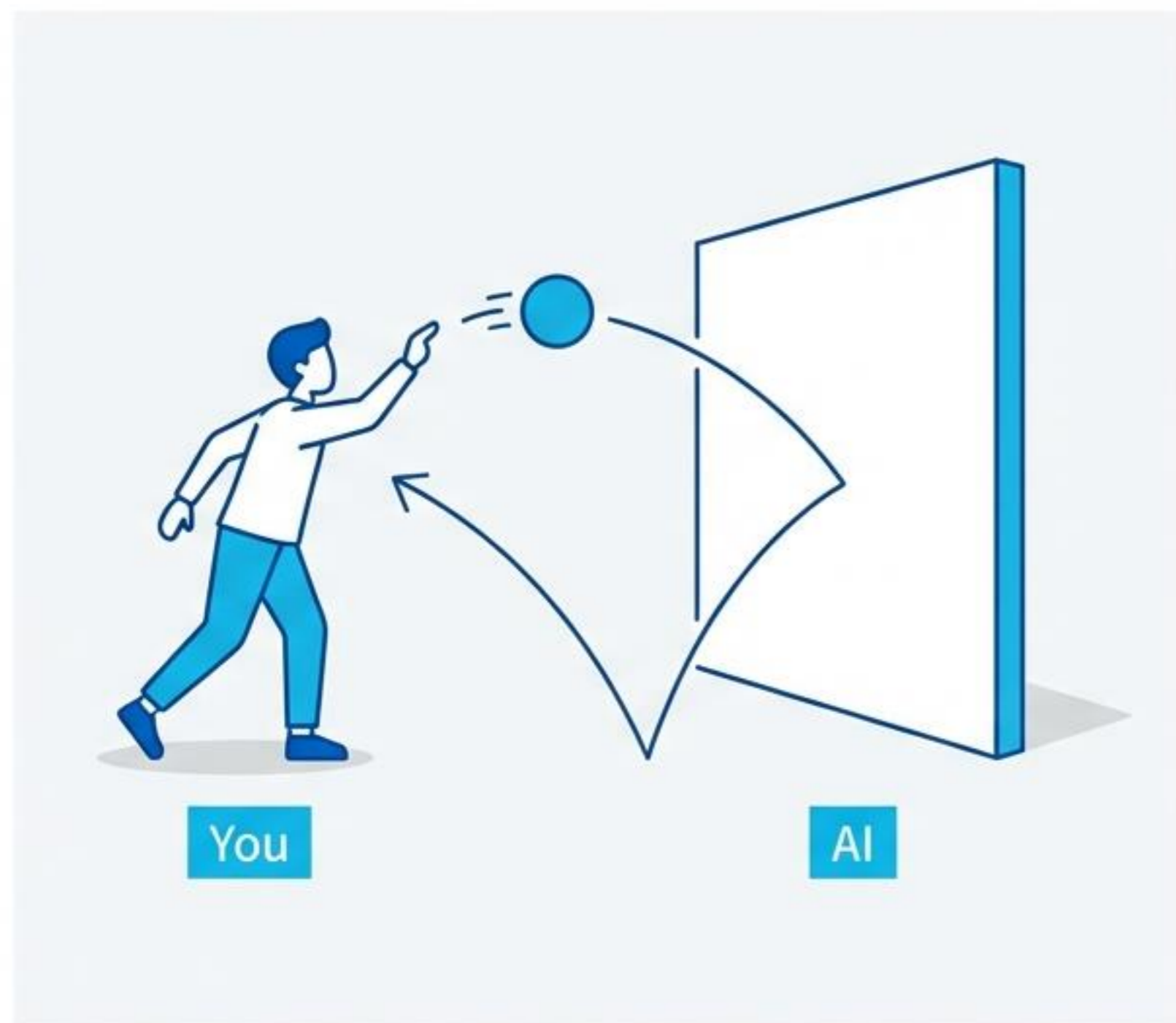
3つのレベルで段階的に学ぶ、
医療現場のためのAI活用術

本日のゴール：自分に合ったレベルを見つける



初学者から経験者まで、明日への一歩を持ち帰ってください。

Level 1 「聞く」：AIは24時間対応の「壁打ち相手」



「壁打ち (Wall-banging)」とは、完璧な答えを求めることではありません。自分の考えをAIに投げかけ、返ってきた反応を見て、また考えるプロセスです。

- ✓ 思考の起点 (Starting Point) を得る
- ✓ 24時間365日、文句を言わずに付き合ってくれる
- ✓ 恥ずかしい質問でも、何度でも聞ける

「今さら先輩に聞けない」 その悩み、AIが引き受けます

Before: 心理的ハードル

「こんな初歩的なこと...」

「先輩に何度も聞くのは
気が引ける...」

「深夜だから誰にも
聞けない...」

After: 具体的なプロンプト例

「この英語論文のabstract、要点を3行で
まとめて」

「この検査プロトコル、患者さんにわかり
やすく説明するなら？」

「勉強会の構成案を5パターン出して」

「この文章、もっとわかりやすく書き直して」



厚生労働省のホームページから2026年の診療報酬改定について総合病院、特定機能病院についてどのようなことが変わり、どのような増収が見込めるようになったのか。また経営の面から見たメリットやデメリットを徹底的にまとめて



ⓘ これは情報提供のみを目的としています。医学的なアドバイスや診断については、専門家にご相談ください。

思考プロセスを表示 ▼

計画を作成しました。リサーチを開始する前に変更が必要でしたら、お知らせください。

2026年診療報酬改定と病院経営

📄 ウェブサイトをリサーチ

(1) 厚生労働省の公式サイトおよび中央社会保険医療協議会（中医協）の公開資料から、2026年度（令和8年度）診療報酬改定に関する「抜本」「個別改定項目」「説明資料」等の最新情報を検索す

調べたい内容を入力



Deep Research ×

Pro ▼



リサーチを開始



リサーチを行っている間、ご自由にこのチャットからご退出ください。完了次第、お知らせします。

📄 2026年診療報酬改定と病院経営
26件のウェブサイトをリサーチしています...

調べたい内容を入力
+ 🔍 × Pro ▾

🔍 2026年診療報酬改定と病院経営 | 思考プロセスを表示 ▾ ×

◆ 2026年度診療報酬改定の全体像把握

2026年度（令和8年度）の診療報酬改定において、特定機能病院や総合病院に与える影響を精査するため、厚生労働省の最新の答申内容や個別改定項目の調査を開始しました。特に高度急性期機能の維持や、近年の医療政策の柱となっている医療DXの推進、さらには賃上げへの対応状況を重点的に分析する方針です。

収益構造の変化と経営への影響分析

入院基本料の評価見直しやDPC制度の変更点を確認し、どのような項目が増収の鍵となるのかを明らかにしていきます。看護必要度の基準改定や地域連携の強化、医師の働き方改革に伴うタスク・シフティングの推進など、経営面でのメリットだけでなく、施設基準の厳格化に伴う減収リスクやシステム改修コストといったデメリットについても多角的に考察します。

今後の詳細な情報収集と統合

今後は、公表されている行政資料を深く読み解き、特定機能病院に求められる高度な医療提供体制や、一般病院における急性期病棟の維持条件を詳細に抽出します。それらの情報を統合し、改定が病院経営の持続可能性にどのように寄与するのか、具体的かつ実効的な視点で整理を進める予定です。

🌐 Researching websites...


- 🔗 cb-p.c... 個別改定項目が公...
- 🌐 pt-ot-... 令和8年 診療報酬...
- 👤 mhlw.... 個別改定項目につ...
- 👤 tokyo.... 令和8年度 診療報...
- 👤 mhlw.... 中央社会保険医療...
- 👤 mhlw.... 令和 8年度診療報...
- 🌐 pt-ot-... 令和8年度診療報...
- 🌐 saitam... 日医発第 1662 号...
- 📄 1post.jp 【答申】令和8年...
- 🇸🇪 med-c... 【令和8年度診療...

HTML/Tailwind grid layout (NO SVG).

- **Reform Timeline:** Vertical HTML timeline.

Confirming Constraints:

- NO SVG used.
- NO Mermaid JS used.
- Chart.js & Plotly (Canvas/WebGL) used.
- Single HTML file.
- Responsive Tailwind design.

 2026_Medical_Fee_Revision_Inf
2月19日 12:01




調べたい内容を入力



Pro



 2026年診療報酬改定と病院経営

目次

共有とエクスポート

作成



令和8年度診療報酬改定に関する包括的分析報告書：急性期・特定機能病院における構造転換と経営インパクト

1. エグゼクティブサマリー

2026年（令和8年）2月13日に中央社会保険医療協議会（中医協）より答申された令和8年度診療報酬改定は、日本の医療政策において歴史的な転換点となるものである。長年にわたる「医療費抑制」の時代から、「物価・賃金上昇への対応」および「医療機能の厳格な選別」へと舵を切った本改定は、全体で**+3.09%**（医科・歯科・調剤合計）という、近年の改定の中でも突出したプラス改定率を記録した。

本報告書は、特に**総合病院（急性期病院）**および**特定機能病院**に焦点を当て、その改定内容の詳細、増収シミュレーション、および経営面でのメリット・デメリットを徹底的に分析したものである。本改定の核心は以下の3点に集約される。

- 急性期入院医療の構造改革（A・B分離）**：従来の「急性期一般入院料1（7対1）」が解体され、「急性期病院A（超急性期）」と「急性期病院B（地域中核）」へ再編された。これにより、看護配置だけでなく「救急搬送件数」や「手術件数」という実績値が収益を決定づける体制へと移行した。
- 賃上げの「義務化」とペナルティ導入**：医療従事者の賃上げを実現しない医療機関に対し、入院基本料を大幅に減算する規定（最大1日141点減算）が新設された。これは賃上げを「努力義務」から「経営存続の要件」へと昇華させるものである。

⚠ 医療現場でAIを使うための「安全装置」 ⚠

リスク管理：ハルシネーション（嘘）

AIはもっともらしく嘘をつきます。出力結果はあくまで「下書き（Rough Draft）」として扱い、最終確認は必ず人間が行ってください。



絶対に入力してはいけない3つの情報



1. 患者の個人情報
(氏名、ID、生年月日)



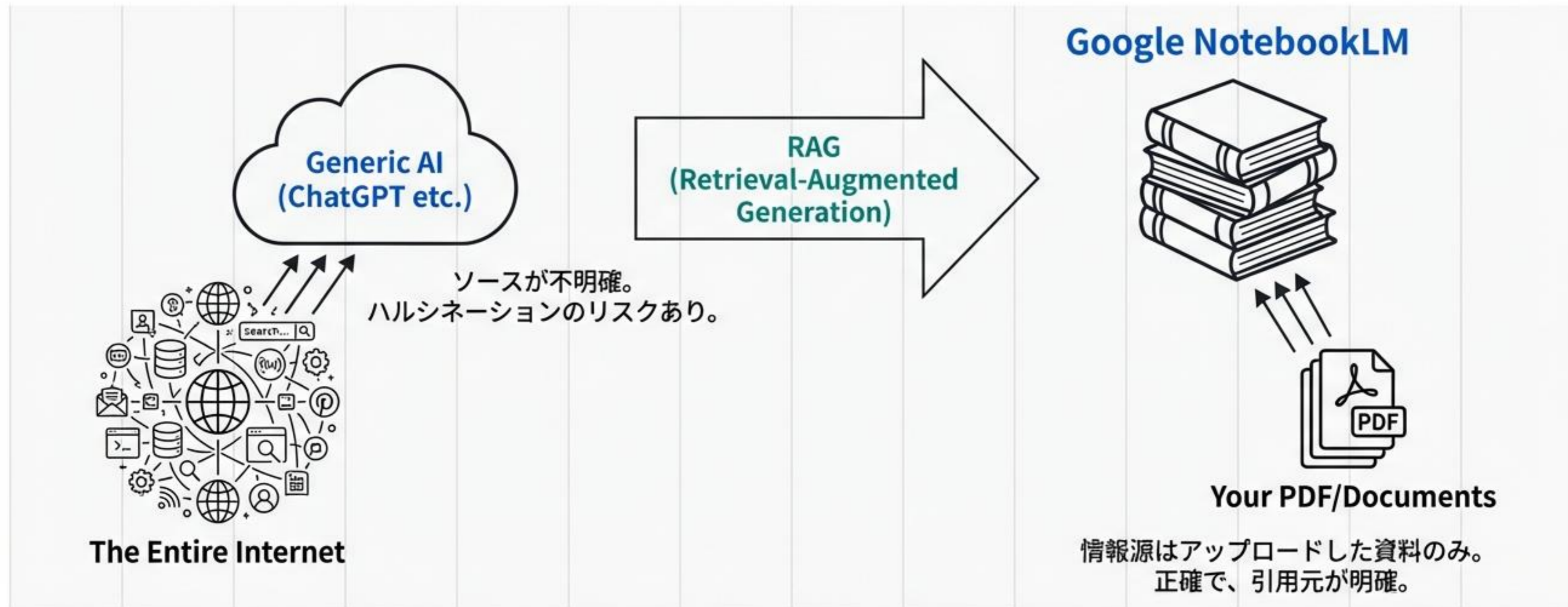
2. 施設が特定できる
具体的症例



3. 未公開
の研究データ

判断基準：「これ、院外の人に話せる内容か？」

Level 2 「学ぶ」：汎用AIから「自分専用の図書館」へ



NotebookLMは、あなたがアップロードした資料だけを元に回答します。資料にないことは「わからない」と答えるため、医療学習に最適です。

英語論文読解と認定試験対策の時間を短縮する

Upload PDF
論文ファイルを
アップロード。



Citation
回答はアップロードされた資料に基づき、出典が明記されます。

Prompt
日本語で質問。



Case 1: 論文読解

英語論文を数秒で要約。統計手法や限界点もピンポイントで解説。



Case 2: 試験対策

ガイドラインや過去問を読み込ませ、弱点克服のためのクイズを作成。



1



2



3



ELSEVIER

Contents lists available at ScienceDirect

Diagnostic and Interventional Imaging

journal homepage: www.elsevier.com/locate/diii



Review

A review of current applications of photon-counting CT in musculoskeletal imaging

Valérie Bousson^{a,b,*}, Ariane Vallot^a, Pierre Guétat^{a,b}, Grégoire Attané^a, Jean-Michel Sverzut^a, Camille Yardin^a, Marie Nauwelaers^a, Catherine Phan^a, Philippe Bossard^a, Nicolas Benoist^a

^a Department of Radiology, Hôpital Lariboisière, APHP.Nord, Université Paris Cité, 75010 Paris, France

^b Laboratoire B3OA Biologie, Bioingénierie et Bioimagerie Ostéo-Articulaire, CNRS UMR 7052, 75010 Paris, France

ARTICLE INFO

Keywords:

Artifact reduction
High-resolution computed tomography
Musculoskeletal imaging
Photon-counting computed tomography
Spectral imaging

ABSTRACT

Photon-counting computed tomography (PCCT) is a significant technological advancement in musculoskeletal imaging. Unlike traditional CT detectors, which are energy-integrating detectors, PCCT uses direct-conversion technology, or photon-counting detectors. This enables ultra-high spatial resolution, systematic spectral imaging, and effective electronic noise reduction without increasing radiation exposure. This review article illustrates the potential benefit of PCCT in clinical practice across a broad spectrum of musculoskeletal disorders. PCCT is expected to improve the detection and characterization of fractures, infections, inflammatory and degenerative arthropathies, bone marrow disorders, tumors, congenital bone diseases, and postoperative complications. It will also assist with interventional procedures. PCCT holds great promise for opportunistic imaging and artificial intelligence-driven analytics in musculoskeletal radiology.

1. Introduction

Photon-counting computed tomography (PCCT) represents the most significant advancement in CT technology in recent years. This innovation is supported by the development and integration of photon-counting detectors (PCDs), which outperform the energy-integrating detectors (EID) used in conventional CT systems by a significant margin [1–4]. In 2021, the first commercial PCCT system (*i.e.*, Naeotom Alpha CT system, Siemens Healthineers), received approval from the U. S. Food & Drug Administration for clinical implementation, marking the beginning of the gradual introduction of PCCT systems into radiology departments worldwide [5]. Most major CT manufacturers have developed PCCT platforms ranging from engineering or advanced research prototypes to Food & Drug Administration-approved clinical systems,

received less attention than those in other imaging fields.

The purpose of this review was to discuss and demonstrate the potential benefits of PCCT for musculoskeletal imaging in clinical practice, with a focus on enhanced spatial and contrast resolution, improved spectral imaging, reduced metal artifacts, a low radiation dose, and innovative post-processing options for a variety of musculoskeletal disorders.

2. Key technological advances of PCCT for musculoskeletal imaging

PCCT systems represent a disruptive breakthrough in detector technology that fundamentally diverge from the architecture of conventional EID systems. The core innovation of PCCT lies in its use of direct



ソース

+ ソースを追加

ウェブで新しいソースを検索

ウェブ Fast Research

すべてのソースを選択

1-s2.0-S2211568426000069-main...

チャット

Photon-Counting CT Applications in Musculoskeletal Imaging: A Review

1ソース

提供された資料は、光子計数CT (PCCT) が整形外科領域の診断にもたらす革新的な進歩について解説したレビュー論文です。従来のCTと異なり、個々の光子を直接計測する次世代の検出器技術を採用することで、超高空間分解能と画像ノイズの劇的な低減を同時に実現しています。この技術により、骨の微細な構造や骨髄浮腫の可視化が向上し、従来の検査では発見が困難だった不顕性骨折や初期の腫瘍、微細な関節炎の検出が可能になります。また、金属アーチファクトの抑制や放射線被曝の低減も大きな利点であり、術後の経過観察や小児医療への応用も期待されています。さらに、スペクトラル画像解析を活用することで、痛風の結晶特定や組織成分の精密な識別など、臨床現場における診断精度と治療計画の質を大幅に高める可能性を秘めています。

PCCTが従来のCTと比べて優れている主な技術的利点は何ですか？

入力を開始します... 1個のソース

Studio

音声解説 動画解説

マインドマップ レポート

フラッシュカード クイズ

インフォグラフィック スライド資料

Data Table

Musculoskeletal PCCT Revolution 1件のソース・1分前

音声解説を生成しています... 数分後にもう一度ご確認ください

PCCT 単語帳 1件のソース・5分前

次世代光子計数... 1件のソース・8分前

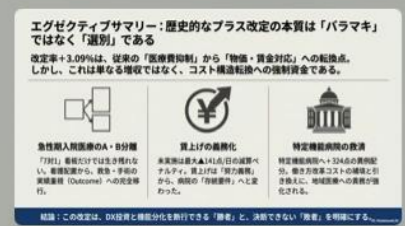
メモを追加

エグゼクティブサマリー：歴史的なプラス改定の本質は「バラマキ」ではなく「選別」である

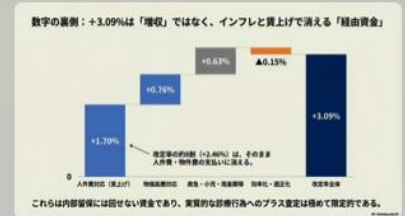
改定率+3.09%は、従来の「医療費抑制」から「物価・賃金対応」への転換点。しかし、これは単なる増収ではなく、コスト構造転換への強制資金である。



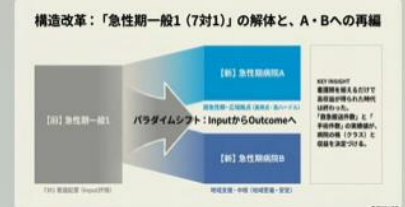
1



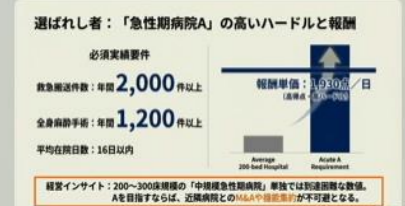
2



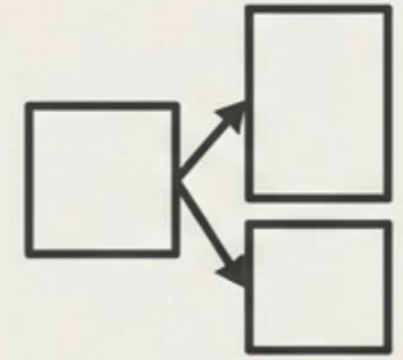
3



4



5



急性期入院医療のA・B分離

「7対1」看板だけでは生き残れない。看護配置から、救急・手術の実績重視 (Outcome) への完全移行。



賃上げの義務化

未実施は最大▲141点/日の減算ペナルティ。賃上げは「努力義務」から、病院の「存続要件」へと変わった。



特定機能病院の救済

特定機能病院へ+324点の異例配分。働き方改革コストの補填と引き換えに、地域医療への責務が強化される。

結論：この改定は、DX投資と機能分化を断行できる「勝者」と、決断できない「敗者」を明確にする。

「隙間時間」をハックする：音声学習と教材作成



Audio Overview (音声概要)

資料の内容をポッドキャスト風の対話形式で音声化。通勤時間や移動中に「聴いて学ぶ」ことが可能。



Auto-Generated Tools (自動生成)

- Flashcards: 資料から暗記カードを自動作成。
- FAQ Generation: 勉強会の想定質問集を一瞬で作成。

散らばった情報を、体系的な「自分だけの家庭教師」に変える。

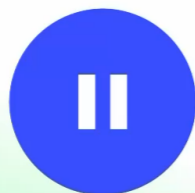
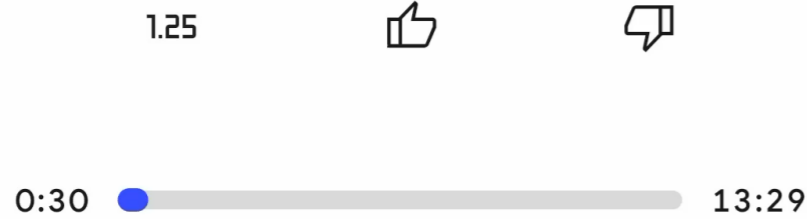
「隙

× 微細骨折や骨髄浮腫まで見抜くP... 下



Audio

資料のP
声化。通
とが可能



クする：音

形式で音
ぶ」こ



Auto-

- Fla
成。
- FAC
一階

系的な「自分だけの

← PCCT 単語帳

従来のエネルギー
積分型検出器
(EID) に対し、
個々のX線フォトン
を直接電気信号に
変換するPCCTの検
出器技術を何と呼
びますか？

回答を表示



成

生成)

自動作
用集を一

Level 3 「作る」：学習者から「業務改善のエンジニア」へ



Learning
学習者

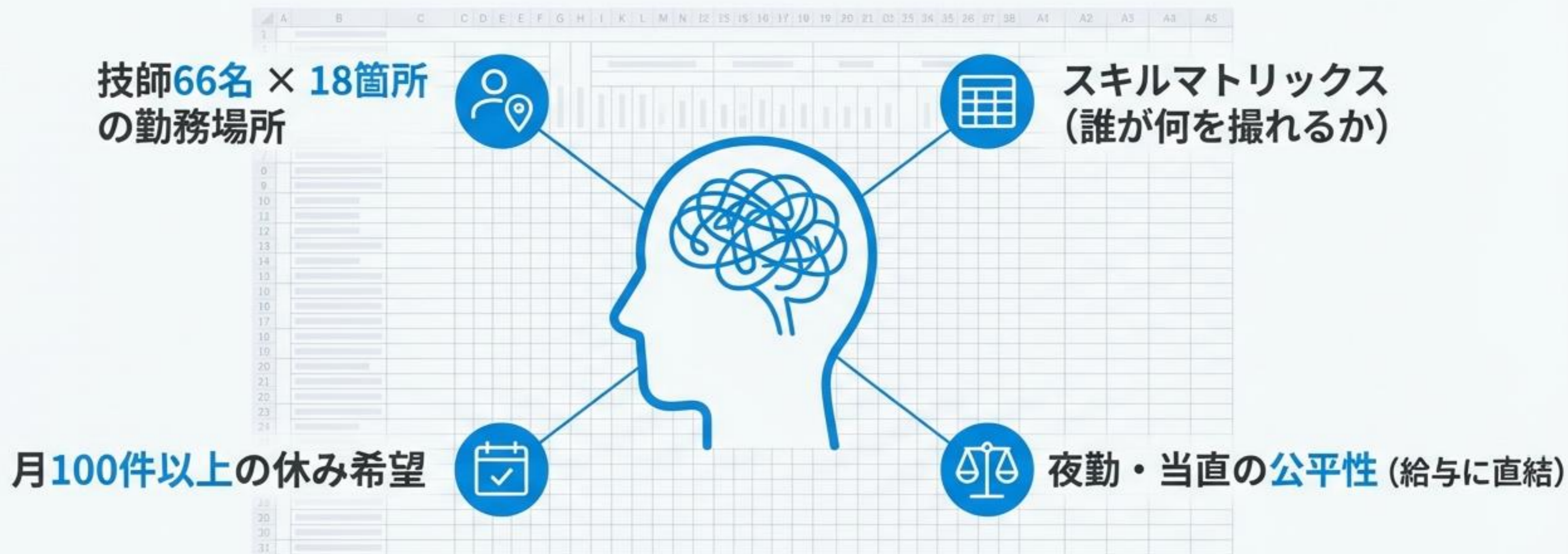


System Building
業務改善のエンジニア

Level 1 & 2は「自分の理解」のためでした。Level 3は「チームの業務」そのものごとを改善するステージです。

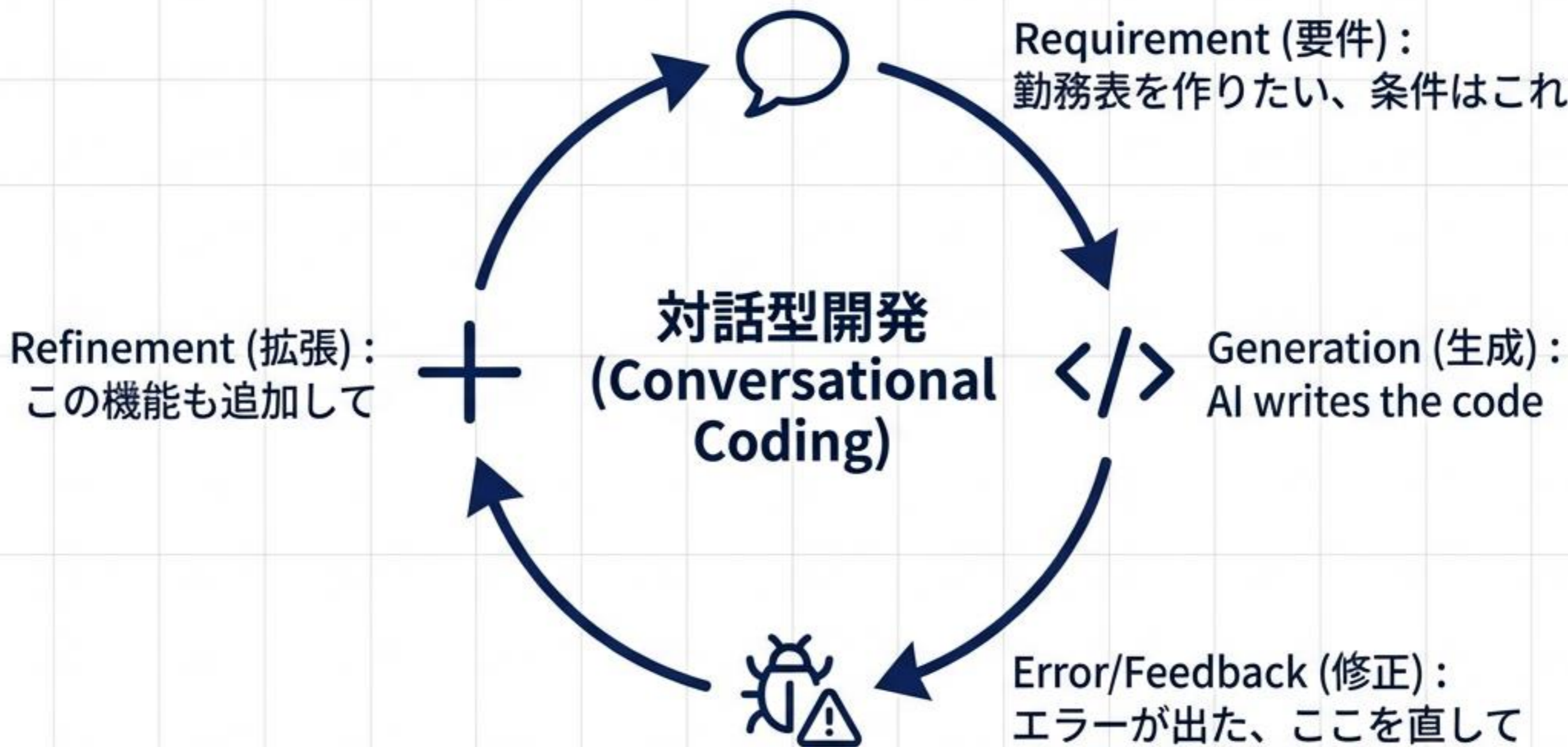
プログラミングスキルは必須ではありません。「現場の課題」を深く理解しているあなたこそが、最適なツールを作れるのです。

最大の悩み：勤務表作成という「精神的負担」



「パズルの難しさ」以上に、「公平性へのプレッシャー」

プログラミング知識ゼロでもツールは作れる



「やりたいこと」を言葉にできれば、AIがそれを形にします。

Googleの技術で、アイデアを現実に

開発使用ツール

Google Antigravity (Gemini 3)

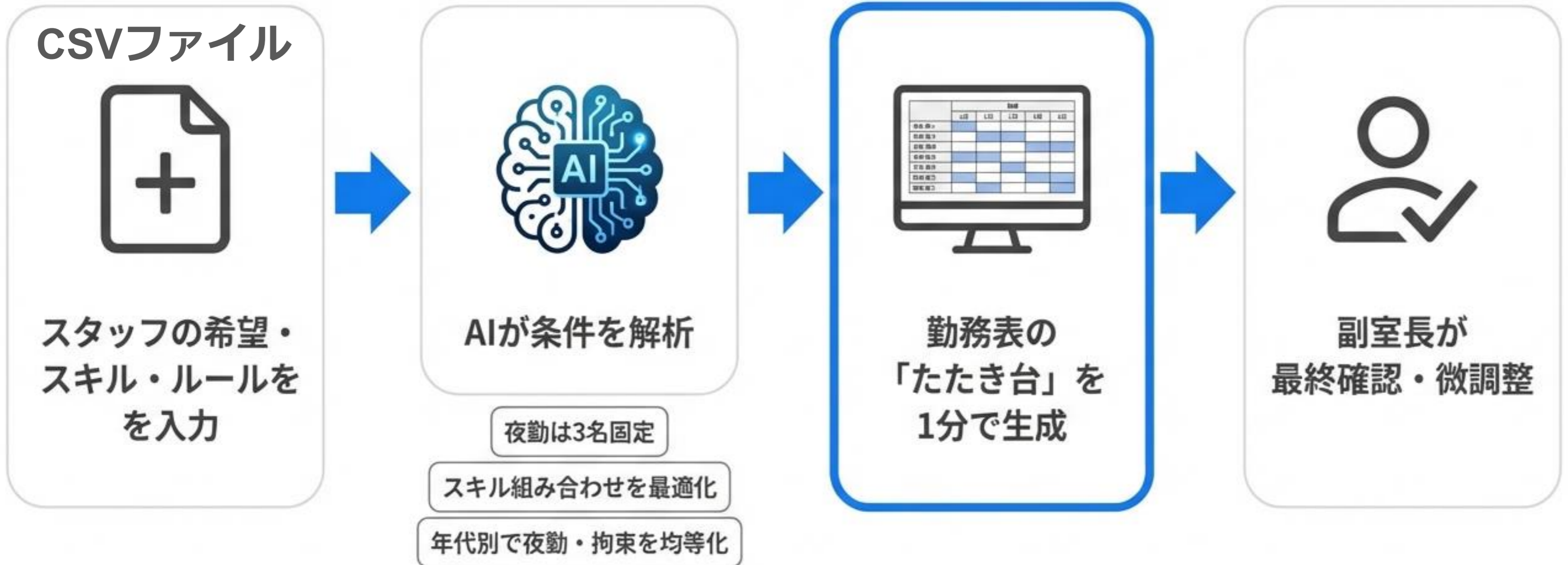
Visual Studio Code

対話型AIアシスタント

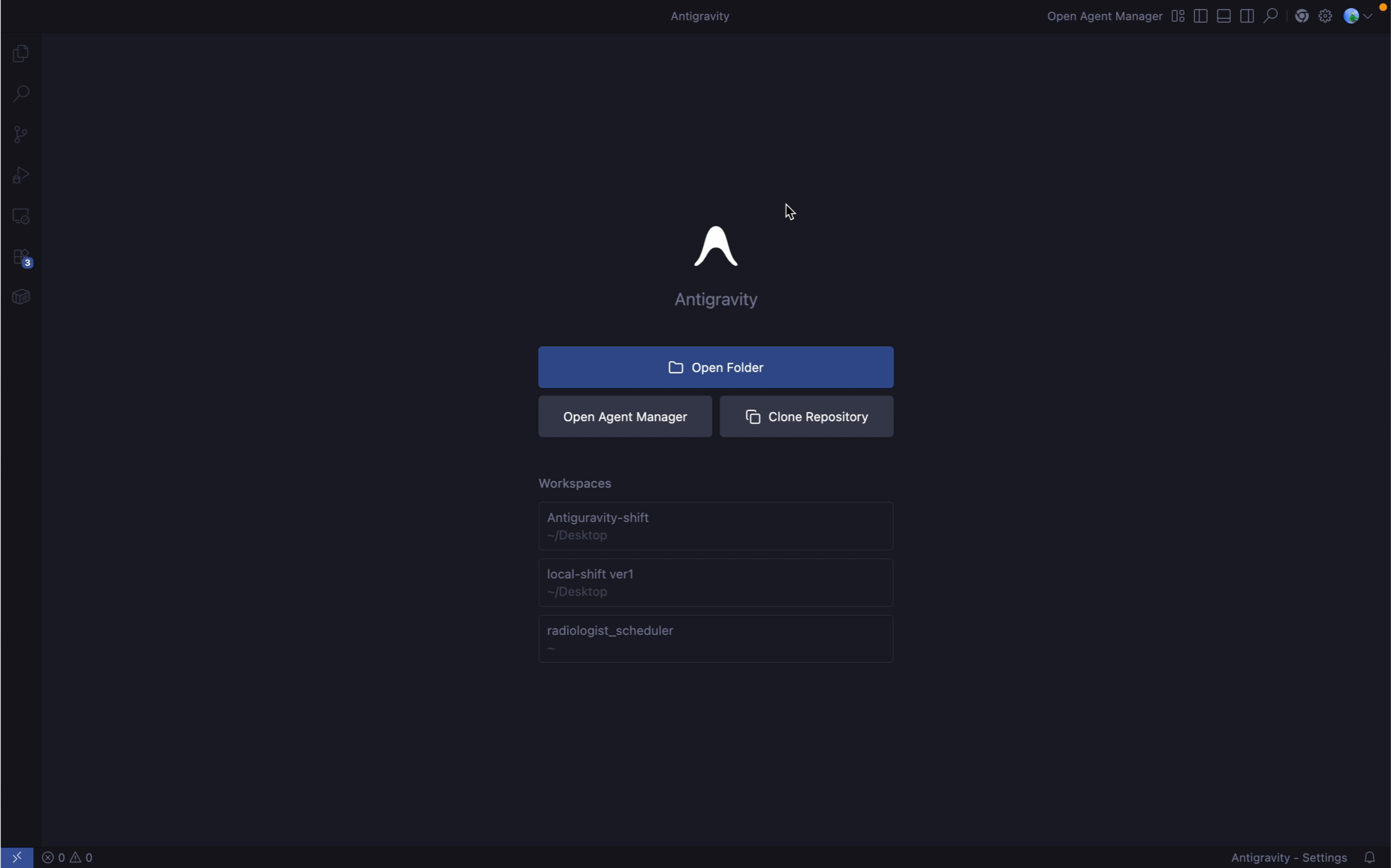
- 日本語の対話 **(自然言語)** で要件を定義
- AIがコードを生成・修正
- 計算エンジンが**最適な組み合わせ**を探索

```
// 要件に基づく初期データ設定
const userData = {
  name: "佐藤 (初心者)",
  experience: "junior",
  availability: ["月", "火", "水"],
};
// AIによる最適化計算を実行
const schedule = calculateOptimalSchedule(userData);
```

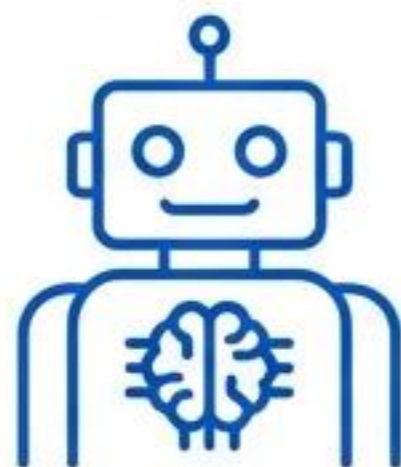
公平性を自動で実現するロジック



実際の動作をご覧ください



AI×人間のハイブリッドモデル：勤務表自動作成の実践



AI

高速で「叩き台」を作成
(Drafting) - 約1分



Manager

最終確認・微調整・承認
(Refining)

精神的負担の大幅減 + 公平性の担保

※本ツールの詳細は『RadFan』にて執筆・公開済み。

その「仕方ない」業務、本当に仕方ないですか？



統計集計・データ入力



シフト調整・勤怠管理



報告書・議事録作成

**毎月、誰かが何時間もExcelと格闘していませんか？
「これ自動化できないか？」という視点を持つことから、
業務改善は始まります。**

明日からの3つのアクション：どこから始めますか？

Level 1 (Listen)

ChatGPTかClaudeに、仕事の疑問を1つ投げかける。

例：「〇〇について教えて」

Level 2 (Learn)

NotebookLMに、論文やガイドラインを1つアップロードする。

例：「この資料の要点は？」

Level 3 (Create)

今の業務の非効率な部分をAIに相談する。

例：「このExcel作業、自動化できる？」

ご清聴ありがとうございました

Always Say YES!

1人でも多くの患者さまに
笑顔でお帰りいただけるように



使用した生成AI: Claude Sonnet4.5, Gemini 3, NotebookLM